

八戸医師会のうごき

NO. 667 令和 7 年 10・11 月号 八戸市医師会



巻頭言 医療 DX の導入課題と 地域医薬品提供体制の強化について

(表紙題字：元八戸市医師会理事 小坂 康美)

目 次

表紙絵解説	下村正太郎	2
☆卷頭言☆ 医療 DX の導入課題と 地域医薬品提供体制の強化について	阿達 昌亮	3
令和7年9月定例理事会		4
令和7年10月定例理事会		16
厚生労働大臣表彰		27
八戸市医師会立八戸准看護学院令和8年度学生募集要項		29
☆学 術☆		
青森県耳鼻咽喉科医会臨床セミナー八戸		
第669回八戸耳鼻咽喉科医会学術講演会		30
第689回八戸胸部疾患懇話会		31
COVID-19感染予防を考える会 in 八戸		32
第15回東北小児整形外科研究会		33
第61回日本小児循環器学会総会・学術集会		34
第66回日本人間ドック・予防医療学会学術大会		35・36
第53回青森県スポーツ医学研究会		37
第72回北日本産科婦人科学会学術集会		38
☆臨床検査・診療メモ☆ 複合型高脂血症の治療		39
人・ひと		42
☆俱楽部だより☆		
第41回三師会麻雀大会		45
第12回八戸市医師会長杯ボウリング大会		47
八戸市医師会ゴルフニュース（第6報）		49
八戸市医師会ゴルフニュース（第7報）		50
没後百年、青春の書のベストセラー作家・		
大町桂月の生涯と功績（第3回）	三川 博	52
八戸市休日夜間急病診療所利用状況		54
デーリー東北新聞社提供		56
研修～リレー日誌～		57・58・59
会員消息		60
事務局日誌メモ		60
行事予定		61
編集後記		62

表紙絵解説

睡蓮沼と八甲田山系

睡蓮沼は北八甲田の山々を映す沼、標高980mで様々な湿原の花咲く場所として知られています。

写真の山々は左から、硫黄岳（1,360m）。真ん中に低く見えますのが大岳（1,584m）。右端は小岳（1,478m）と思われます。

アングルを少し高くして、睡蓮沼の穏やかな水面に映る山々や紅葉の秋らしさを撮りました。

（下村正太郎）

卷頭言

医療 DX の導入課題と 地域医薬品提供体制の強化について

一般社団法人八戸薬剤師会 会長

阿達昌亮

八戸市医師会の皆様におかれましては平素より当会事業につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症の流行は未だ続いておりますが、5類移行後、発熱外来での適切な対応により大きな感染拡大もなく日常生活が戻って参りました。

さて、最近厚生労働省が推進する医療 DX が急速に導入され、我々薬剤師もその大きな流れに飲み込まれてきており不安を抱えながら懸命に対応している状況が続いています。法整備が進み一定の条件のもとで「患者利便性の向上や業務効率化」を目指して、オンライン服薬指導や電子処方箋の導入、薬局内業務の一部自動化や外部委託などあっという間に進んできております。一方で会社規模の差により費用や人材の面で導入が遅れるといった DX 格差や、電子処方箋や薬歴などシステム間連携が不十分であること、患者情報や医療情報を扱う上でのサイバー攻撃や情報漏洩対策、薬剤師のデジタルスキル不足、DX 導入のランニングコスト等の費用負担をどうするかなど課題は山積された状態です。これらの課題を解決するためには更なる政府や地方自治体からの支援が必要となるのではないかと思います。

喫緊の課題として物価高騰や賃上げなどの対応を訴え、他の地区に比べ医療資源の乏しい青森県の地域医療現場の最前線を支える医療従事者の確保を目指すことを重点課題として、在宅医療における医療関係職種・介護関係職種等多職種連携の推進、介護、福祉サービスを提供し、日常生活を支える地域包括ケアシステムが十分に機能していかなければなりません。

本年7月に限られた医療資源を有効かつ適切に活用し、地域住民のために必要な薬剤師サービスを継続的に提供していくために、日本薬剤

師会から地域医薬品提供体制強化のためのアクションリストが公開されました。これまで各薬局個々の努力や地域薬剤師会の相互扶助により取り組んできた医薬品・薬剤師サービスの提供を地域の体制として再点検・再構築する必要があり、行政や多職種との連携を構築した上で地域毎の課題に取り組んでいく目標となるものです。

八戸圏域では以前から医師会・歯科医師会の皆様と風通しの良い連携体制を維持させていただきありがとうございます。この体制の下で外来医療・在宅医療における医薬品提供体制を念頭におきながら、地域の薬局機能のリスト化と薬局機能の分析、地域での医薬品情報の把握、休日夜間における医薬品提供などに、できるところから取り組んで参ります。

また長引く医薬品供給不足についても早期に解消され、地域住民が安心安全な薬物療法を実施できるように日本薬剤師会を通して国に強く要望していきたいと思います。

来年には「青の煌めき あおもり国スポ・障スポ」第80回国民スポーツ大会・第25回全国障害者スポーツ大会が開催されます。当会も青森県薬剤師会と協力し、スポーツファーマシストの配置やアンチドーピング活動体制を整え、大会の成功に協力して参ります。

地域の皆様の様々なニーズに対し、質の高い行政・医療サービスを提供していくためには、多職種連携ならびに協働が不可欠となります。今後とも当会は医師会・歯科医師会・看護協会・行政をはじめとした多職種と連携して、地域住民の健康維持増進に寄与して参りますので、ご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。